

NEWSLETTER

2022年度研究関連活動報告

2022年度はCOVID-19の感染拡大が少し落ち着きを見せ、4月から様々な教育機関で対面での活動が再開されるようになったおかげで、長い間待ち望んでいた特別シンポジウムをようやく開催することができました。岩崎記念会館を使って初めてハイブリッド形式で学会を開催することになり、うまくいくか役員一同不安ではありましたが、皆で協力してなんとか乗り切ることができました。日本各地にいる外教学会の会員の皆さんの利便性を考えると今後はハイブリッド形式での開催を増やす方向になると思います。

第16回研究大会では、2014年以降8年にわたって外教学会の活動を支えてくださった吉田信介先生が長年取り組まれてきた教室での学びを「外」と繋ぐ実践についてお話を聞くことができ、外国語教育の果たす役割りを再認識しました。特別シンポジウムの報告は号を別にすることとし、今回のNewsletter17号では第16回研究大会と秋季研究会2022について報告します。

◆第16回研究大会

- ・テーマ；令和の外国語教育～SDGs, ICT, PBLで世界とつながる～
- ・講師：吉田信介先生（関西大学教授）／宮下陽帆先生（立命館中学校・高等学校教諭）
- ・日時 2022年3月12日（土）13:00～16:40（受付開始:12:45～）
- ・会場 オンライン（Zoom）
- ・参加費 会員・非会員（無料）
- ・申込 2022年2月14日10:00～3月11日17:00の期間内（Googleフォームにて受付）

—プログラム—

13:00 開会 幹事長挨拶

<理論編>

13:05-14:10 講演 吉田信介先生

14:10-14:20 休憩

<実践編>

14:20-15:20 講演および学生による発表<大学編> 吉田信介先生

宇津見あゆさん：関西大学外国語学部学部生／西林瑠美奈さん：政策創造学部学部生

15:20-15:30 休憩

15:30-16:30 実践報告<高校編> 宮下陽帆先生 教え子の皆さん

16:30 会長挨拶

◆特別シンポジウム 2022

- ・テーマ:「気づき」と「目覚め」はことばの教育をどう変えるか
- ・講師: 大津由紀雄先生(関西大学客員教授、慶應義塾大学名誉教授)
 大山万容先生(大阪公立大学講師) 北野ゆき先生(守口市立錦小学校教諭)
- ・日時: 2022 年 06 月 11 日(土) 13:00 – 16:30
- ・会場: 関西大学千里山キャンパス 岩崎記念会館 4F & Zoom によるハイブリッド開催
- ・参加費: 会員無料、非会員 1,000 円
- ・申し込み: Peatix 大会特設ページ経由で申込み
- ・申込受付: 2022 年 4 月 25 日(月) 10:00～ 2022 年 6 月 10 日(金) 17:00

—プログラム—

- 13:00 開会 幹事長挨拶
- 話題 1: 13:10～13:45 「ことばへの気づき」は言語教育にとってどんな意味を持つのか
 大津由紀雄先生(関西大学客員教授、慶應義塾大学名誉教授)
- 話題 2: 13:50～14:25 ことばへの気づきと外国語教育: 「言語への目覚め活動」と「統合的教授法」
 大山万容先生(大阪公立大学講師)
- 話題 3: 14:30～15:05 ことばってこうやって考えてみたら、めっちゃ面白いなあ、先生
 北野ゆき先生(守口市立錦小学校教諭)
- 全体討議 15:20～16:20
 16:20～16:30 会長挨拶

◆関西大学外国語教育学会秋季研究会 2022

- ・テーマ: 効果的な異文化間コミュニケーションに必要なこと
- ・講師: 守崎 誠一 先生(関西大学大学院外国語教育学研究科・教授)
- ・日時: 2022 年 11 月 20 日(日) 14:00– 16:15 (13:45 Zoom Open)
- ・会場: オンライン Zoom
- ・参加費: 会員無料 非会員 500 円
- ・参加方法: Peatix 大会特設ページ経由で申込み
 Zoom の URL 等の情報は、研究会の前日夜に Peatix メッセージ経由で送付
- ・申込締切: 定員になり次第 または 2022 年 11 月 18 日(金) 17:00

—プログラム—

- 14:00 開会 幹事長挨拶
- 14:05–15:10 前半
- 15:10–15:20 休憩
- 15:30–16:15 後半
- 16:15 会長挨拶